



WORLD CUP- FOOD FES in Thailand



WORLD CUP-FOOD FES in Thailand

日本とタイの“高校生”がプロデュースする食フェス



株式会社ワークスアプリケーションズ（本社：東京都港区、代表取締役最高経営責任者：牧野正幸、以下ワークス）は、2016年4月1日（金）～2日（土）の2日間、タイ・バンコクにて日本とタイの現役高校生たちがチームを組んで、ゼロからプロデュースした食フェス「**WORLD CUP-FOOD FES in Thailand**」を開催いたします。

「**WORLD CUP-FOOD FES in Thailand**」は、次世代を担う若者のいち早い社会経験と「自ら考えて行動する人材」への成長機会を提供することを目的に、ワークスと一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト（GiFT）が共同で開催する食フェスです。単なる食を通じた文化交流に留まらず、日本・タイそれぞれから集まった現役高校生36名からなる混合チームが、本食フェスの企画から運営、カップフードの提供にいたるまでのすべてを自ら考えて実行します。また、今回の食フェスでは「グローバル・シチズンシップ（地球市民）」をテーマに掲げ、高校生たちが学校や地域、さらには国境の枠を超えた地球市民として、より良い未来の世界について一緒に考え、生み出したアイデアを彼ら自身の手で具現化していきます。

ワークスは、実践型教育プログラムとして「**WORLD CUP-FOOD FES in Thailand**」を実施することで、自ら問いを立てて問題の解決に取り組んだことが、社会に対しどのような価値・影響を与えるのか。また、これまで知りえなかった学校や地域、国境の枠を越えて、地球規模で社会を捉える機会を提供いたします。

《『WORLD CUP-FOOD FES in Thailand』》

日 時：4月1日（金） 14:00～18:00
4月2日（土） 12:00～18:00

会 場：Central Festival EastVile

参加者：日本・タイの現役高校生各18名

主 催：株式会社ワークスアプリケーションズ
一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト（GiFT）

Supported by：OJSAT（タイ国元日本留学生協会）

MJ Service Thailand Co., Ltd.

G-Yu Creative Co., Ltd.





実践型教育プログラム「WORLD CUP-FOOD FES in Thailand」開催趣旨

ワークスは、企業理念に「クリティカルワーカーに活躍の場を」を掲げています。クリティカルワーカーとは、ゼロから新しい価値を生み出せる人材のことで、彼らによって世界経済を牽引するイノベーションは生み出されると考えています。特に、グローバル化・ICT化が進む現代においては、さまざまな情報があふれる中で、「自ら考えて行動する力」が重要になります。

これまで2年間にわたり、ワークスは高校生を対象とした実践型教育プログラムを開催してまいりました。これからの時代においては、知識の詰め込みや解法を学ぶだけの受動的な教育ではなく、正解のないビジネス社会を舞台に『社会の中で価値があると認められるモノを創るために、自分の行動や学ぶべきことを自分自身で設計する』『集めた情報を組み合わせて試行錯誤する』『失敗を経て、自分に不足していたものに気づく』といった能動的な学び、つまり21世紀型の教育が必要だと考えます。また、“高校生”という枠組みを取り払って目線を上げさせることができれば、彼らはどこまででも成長できると実感しています。

そのためワークスでは、そのような力を養う実践型教育プログラムとして「**WORLD CUP-FOOD FES in Thailand**」を実施することで、自ら問いを立てて問題の解決に取り組んだことが、社会に対しどのような価値・影響を与えるのか。また、これまで知りえなかった学校や地域、国境の枠を越えて、地球規模で社会を捉える機会を提供いたします。

● タイに挑戦するのは予選を勝ち抜いた18名!

2015年11月14日（土）・15日（日）の2日間、に赤坂サカスにて高校生がゼロからプロデュースした食フェス「**WORLD CUP-FOOD FES 2015**」を開催いたしました。ここでは、日本各地から集まった現役高校生たち約100名が、半年間かけて商品企画から調達、原価管理、調理、品質管理、商品提供にいたるまで、製造小売の全プロセスをゼロから考えて、カップフードを販売しました。そして当日は、2日間で約**4000名**の一般のお客様が来場し、合計**1万**カップフードを販売する結果となりました。

今回は、その食フェスのコンテンツの一つで、一般来場者の投票によってNo.1のカップフードを決定する『食のワールドカップ』にて、優秀な成績を修めたメンバー18名と、タイ現地の高校生18名がタッグを組み、グローバル社会に挑みます。



「WORLD CUP-FOOD FES in Thailand」では、各チームが未来の世界に向けたアイデアを考え、それに基づき販売するメニューを企画しています。また、このたびのテーマ「グローバル・シティズンシップ」として、自らの行動がもたらす価値を体得してもらうため、今回は新たに、一般来場者を巻き込んだプログラムに挑戦しています。

「WORLD CUP-FOOD FES in Thailand」を通じて、タイと日本の高校生たちが、より良い未来の世界のために何を考えて、それをどのように表現し、相手に伝えるか。新しい価値を考えて具現化し、実社会に提供するプロセスを得て成長する彼らの姿を、ぜひとも応援ください。

例1

Cheese-stuffed Chicken
-FAMILYへの愛を伝えよう-

このチームでは、あるミーティングで互いの家族について紹介し合ったことにヒントを得て、家族愛の大切さを表現するためにスイスの伝統的なレシピを考案しました。彼らが提供するカップフードには、食材として親しまれるように地元の食材を使い、また多様な文化背景を持つ方々が食べることができるよう、豚肉ではなく鶏肉を使うなど、独自の工夫を凝らしています。

そして、一番のこだわりアイデアは「家族への愛を表現すること」。そのため、お客様にはハート型のポストイットに家族へのメッセージを書いていただくことを企画しています。さらにこのメッセージは、家族だけでなく、親しい友人やお世話になっている人へ向けたものにするので、「誰かを大切に想うこと」を改めて考えるきっかけとなればと考えています。



※写真はイメージです

例2

ONIGIRI (Rice-ball)
-世界は1つ & 環境に優しい、エコ・ファストフード-

このチームでは、持続可能な世界を目指し、栄養価の高い世界的なファストフードとして、「おにぎり」にポテンシャルを見だしました。おにぎりは日本の伝統的な食べ物で、シンプルなレシピで簡単に作ることができる上、おにぎりの中に様々な具材を詰め込めば、それがひとつのお料理として成り立ちます。

彼らのカップフードでは、日本のおにぎりやタイの郷土料理を組み合わせ、新しい価値のコラボレーションを提供します。さらに、地球規模での環境への理解や保護促進を提案するために、彼らは葉っぱのカップの利用を考案しています。

現地の家庭でオリジナルの「おにぎり」を作ってもらうため、本チームがお客様とどうコラボレーションするのか、ぜひ楽しみにしてください。



※写真はイメージです

*各チームのカップフード詳細に関しては、お気軽にお問い合わせください。

主催社団体

株式会社ワークスアプリケーションズ



商号	株式会社ワークスアプリケーションズ
設立	1996年7月
代表者	代表取締役最高経営責任者 牧野 正幸
資本金	3,626,506千円
所在地	東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル19階
事業内容	大手企業向けビジネスアプリケーション「COMPANY」および「HUE（海外名称「AI WORKS」）」の開発・販売・コンサルティングサポート
売上高	36,574百万円（連結）※2015年6月末時点
従業員数	3,872名（連結）※2015年6月末時点
Webサイト	http://www.worksap.co.jp/

アジア8カ国900社以上の中から「動きがいのある会社」として「ベストカンパニー賞」を受賞

Great Place to Work Instituteが実施する「動きがいのある会社」ランキングにおいて、アジア8カ国900社以上の中から「ベストカンパニー賞」を受賞しています。また、日本版においては、2010年には第1位を獲得し、9年連続でベストカンパニーに輝いています。

一般社団法人

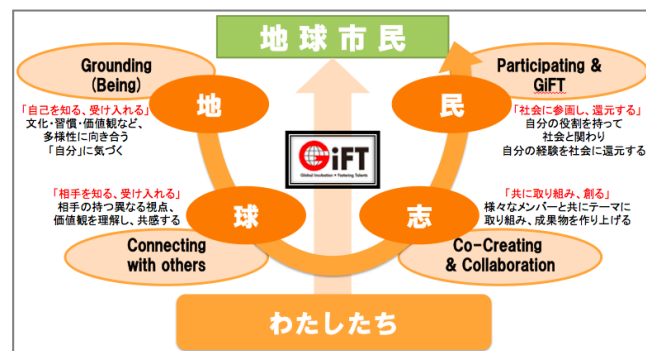
グローバル教育推進プロジェクト (GiFT)



GiFTは、グローバル教育の普及を通じた地球市民の育成を目指し活動している教育団体です。

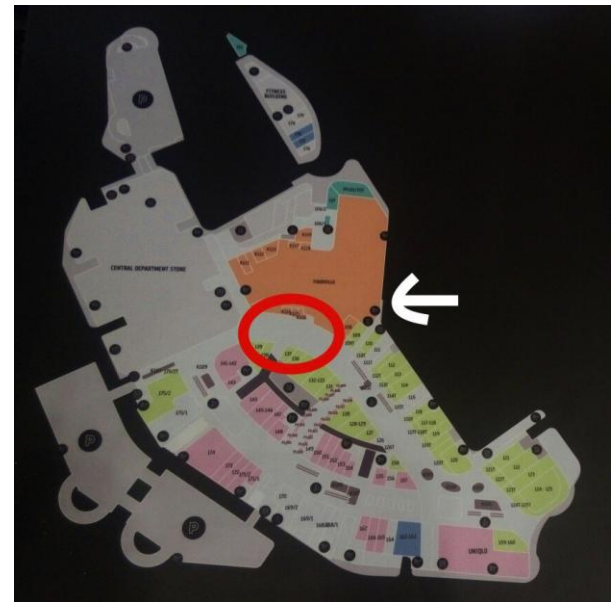
《GiFTの持つ問い》

「70年後の地球社会へ、私たちは今、何を贈ること(GiFT)ができるだろう?」「地球からたくさんの恩恵を受け、過去のリーダー達から引き継ぎ今を生きる私たち」という、場所や時間を俯瞰した視点をもつことがこれからのグローバル社会について考えるときの1つの「鍵」だとGiFTは考えています。そのために、GiFTはこの問いを社会に投げかけながら、「多様性への対応力」がより求められるこれからの世界において、多様な人々とポジティブに繋がり、共に新しい価値を創造する『グローバル・シティズンシップ』を育み、未来へ贈るムーブメントを起こしていくことをミッションと活動する教育団体です。



Central festival EASTVILLE

69,69/1,69/2 Pradit Manutham Road | Lat Phrao, Lat Phrao, Bangkok 10230, Thailand



EASTVILLE内

初となる高校生主体の多文化イベントをCentral Festival EastVilleで開催！

今年度の『World Cup-Food Fes in Thailand』は、バンコクにある複合商業施設「Central Festival EastVille（セントラルフェスティバル・イーストビル）」を舞台に開催します。当施設は、200店以上のショップが出店する大型複合商業施設で、家族連れなど、多くのお客様が集まります。

